

資料提供
広報取材依頼

情報提供日	令和 8 年 1 0 月 2 日
問い合わせ先	大田市政策企画部まちづくり定住課 (担当者名：吉原)
	Tel0854-83-8030

「外国人住民のための防災訓練の開催について」

1. 行 事 名	外国人住民のための防災訓練
2. 目 的	外国人住民の災害に対する意識の向上を図る
3. 開催（実施）期間	令和 8 年 1 0 月 4 日（日）
4. 開催（実施）時間	9：30～13：00
5. 開催（実施）場所	大田市消防本部（大田市大田町大田イ 1-1）
6. 主 催	島根県、大田市、公益財団法人しまね国際センター
7. 後 援	
8. 参加・入場者数	大田市に住む外国人 30 人程度
9. 行事の内容	（全体の概要、特徴的なものなど）
—当日のスケジュール— 9：30 開会 9：40 ～ 起震車体験、救急車の呼び方を学ぶ 10：50 ～ 大田市危機管理課防災アドバイザーによる地震についての講演 11：50 ～ 参加者交流（パーテーション、ダンボールベッドの作成、非常食の試食等） ※同時開催している「災害時外国人サポーター養成研修」の参加者と交流 13：00 終了	
10. 特記事項	
11. その他	添付資料など

がいこくじんじゅうみん
外国人住民のための
ぼうさいくんれん
防災訓練

もし自分の町で大きな災害が起きたらどうしますか？
大切な防災のことを一緒に楽しく勉強しましょう！

¥0 お金は
いりません

ないよう
内容

- 日本の地震について知ります
- 救急車を呼んだり、救急現場で救急隊員と
話したりする練習をします
- 避難する場所でパーテーションを
作ります
- 非常食を食べながら、交流します

※内容は変わることがあります



2026

10月4日

9:30 - 13:00



おおだし しょうぼうほんぶ
大田市消防本部

おおだし おおだちようおおだ
(大田市大田町大田イ1-1)



さんかひと
参加できる人

おおだし す がいこくじん にん
大田市に住む外国人 30人

- 子どもと一緒に参加できます
- 日本語はできなくてもいいです

もうしこ ほうほう
申込み方法

もうしこ 申込みフォームから申し込んでください。
かき もうしこみさき もうしこ
または下記の申込先に申し込んでください。



もうしこみしめきり がつ にち もく
申込締切：9月24日(木)

主催：島根県・大田市・公益財団法人しまね国際センター

もうしこ といあわ
申込み・お問合せ

おおだし ていじゅうか
大田市まちづくり定住課

おおだし おおだちようおおだ
大田市大田町大田口1111

☎0854-83-8030 ☎0854-82-5885

✉o-kouryu@city.oda.lg.jp

こくさい
しまね国際センター

まつえしさいわいまち
松江市幸町1571

☎0852-31-5056 ☎0852-31-5055

✉saigai@sic-info.org

がいこくご そうだん
外国語での相談

たげんごそうだん ごえん
多言語相談Go-enしまね

☎070-3774-9329

災害時に外国人を支援する
ボランティア

地域の防災力を上げる!



災害時 外国人サポーター 養成研修 2026 西部会場

町内に住む外国人住民さん、
地震のとき大丈夫かな?

参加無料

10月4日(日)

日時 9:30~13:00

会場 大田市消防本部
(大田市大田町大田イ1-1)

何をするの?

大きな災害がおきたら、外国人はどんなことに困るでしょうか? 私たちはどんな支援ができるでしょうか? 経験豊富な講師から学びます。

その後は実際に外国人住民と一緒に支援活動の演習をしたり、非常食を試食したりして交流します。いざという時に連携が取れるように、顔の見える関係づくりをしておきましょう!

内容

1. 講義 — ボランティア講座 —

災害時に外国人が直面する課題や、サポーターに求められる役割、外国人住民とコミュニケーションが取りやすくなる「やさしい日本語」等について学びます。



2. 演習 — 避難所巡回訓練 —

避難所に避難してきた外国人住民にお困りごとを聞いてみましょう!



3. 体験・交流

外国人住民と一緒に避難所体験! パーテーションや段ボールベッドを作成し、一緒に非常食を食べて交流します。

参加対象

災害時の外国人支援に関心がある方、
自治会の方など、ぜひご参加ください!

- ・日本語は日常会話ができる必要があります
- ・原則、島根県西部地域に住んでいる方が対象です

外国語が話せなくても参加できます

定員 30人(先着順)

申込み 詳細・申込みはこちら

申込締切9月24日(木)

WEB

